



幕末維新書留

年次不詳

年次不詳

服部文庫
417
2189
83



117 特
2189
83

真々人

徐正邦稟状

卷之三

歸化人
徐正邦稟狀

服部文庫
117
1464

大清國江南蘇州府吳縣人姓徐名正

邦字雲仙年三十歲



謹稟為投藉貴邦伏乞准納事因中原禍起自林公罷官以後西夷復肆盜賊蜂起割州郡者不可勝計且朝廷賣官鬻爵奸黨占權臣下虐民酷吏小人用事宰相廳堂不異虎狼之穴州衙縣署盡屬狐犬之場蚩賢良之士各自避入深山正直之民均思退歸林下以致王道自衰民情日疲而自不可措刻下夷人屢犯於北教匪攪亂於南賊兵猖獗到處行凶劫奪焚淫殺

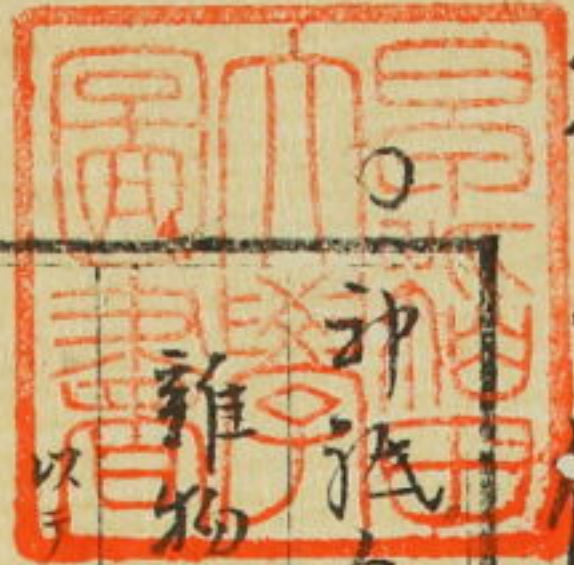
14



規則書

一官多認在界就屬家
人數多難認在刻境
如多及反方集

一會社一人



凡諸國頃大後者每郡出戶一口皮一張
雜物等戶別麻一條其國造出馬一足

服部文庫

117

1791

大野	戸塚如水	大泉	矢口惣四郎
谷田部	熊谷貞藏	西大路	田中善左衛門
菊間	五十川中	泉	素名覚得
丑部			
飯山	渡邊前太郎	林田	北條讓
大田喜	井上登	加知山	友松課
村松	兎島泉	久留里	田丸謙藏
壬生	渡邊一平	里羽	三田稱平
龜山	近藤幸止	庭瀬	森安静夫
岩村田	上原潜造	金澤	安井和介

136

大聖寺	箱垣淡	三利	善野司
富山	林太仲	生實	氏家廣精
高田	清水三太郎	相倉	比原源助
丸岡	新名与次郎	豊津	丸田秀實
高岡	富野實	今治	
寅部			
飯田	小林直	素名	服部半十郎
巖原	森川玉城	三田市	南小四郎
与板	横山信六	忍	岸嘉左衛門
烏山	大久保文隣	久保田	中川健藏

松嶺	小華和太郎	新谷	平野勘平
本庄	皆川平格	平戸	小岡亨
柳川	杉林憲三	鴨方	矢吹卯三
大洲	児玉精	矢島	松原彦一郎
岡田	亥部藤三周	安中	飯田定
岩崎		館	池田弦衛
久居	岡本貞		
新谷田	溝口甚五郎	黒川	渡邊悟
大溝	長野喜七	小泉	藤林乙三郎

1137

郡山	茂木道一	和歌山	
菰野	太田省吾	小田原	堀江勇
水口	佃極	新見	蜂屋新
下妻	輕部斐	龍野	加集寛
志况	田邊重明	中津	生田實
福本		伊勢崎	鈴木昇
田石本	齋藤俊郎	苗木	青山直道
柳生	岡村義遠	小松	
赤穂	神吉重三	七戸	谷村林平
二葉松	酉年山外衛	岡	加藤條之丞

辰部

山口	野村素介	山上	田村左文
生坂	沖探三	鞠山	平山小太郎
鳥取	林龜吉	福知山	中野重明
高知	岩松傳藏	長島	伴勘九郎
岩村	大熊 董	重原	栗山誠一郎
仙臺	泉田文庫	吉田	横田耕一郎
松代	岡田元五郎	花房	清水源次郎
中村		津和野	小柴 鎮
小城		高槻	片岡望樹

1128

巳部

三草	那須金右門	佐土原	富田三之丞
岡山	香川真一	次上	富岡左全司
島原	松平定勝	天童	今村芳雄
飯肥	伊東侃	岩國	宮本左門
豊浦	西運長	徳山	飯田市郎左門
綾部	澤野内藏元	高鍋	坂田 芳
舞鶴		加納	片岡 静
姫路	高須慄一郎	村上	和田正敏
開宿	大久保冬藏	熊本	毛受 洪
			津田山三郎

西大平	佐貫	館林	麻生	高島	笠間	鶴舞	川越	高德
郷正己	岩堀舎	大陽寺文雄	三好琢磨	前田嘉	加藤信敏	近藤裁	岡田求馬	大塚三壯
唐津	野村	小諸	土浦	三池	西尾	宇都宮	勝山	館山
中澤見作	有竹裕	角田貞幹	西川謙	森脩	矢野淡	大羽循一郎	林慎助	松下直衛
			松本					
			神方損					
			松本					
			神方損					

午部

1139

廣島	龍岡	柳本	村岡	白杵	宮川	小野	丸龜	下館
谷口真卿	鈴木角左門	溝口勇	池田勳	村瀬十駕	新庄静衛	葛山羊	大塚樞也	鈴木喜八郎
米澤			三田	杵築	大垣	森	吉見	佐賀申平
新保新			天岡半左門	三浦多一郎	鳥居新三		塚本九一郎	野内

未部

福岡	松浦格彌	山形	井上八郎
宮津	沼野藏	麻田	福升大造
延岡	原小太郎	栢倉	津田謙介
山崎	山岸興藏	栢山	鈴木七郎右門
一宮	本林八彌	笠村	和田義高
大網	人見秀雄	新庄	波多野等
三月	船曳孝	三春	奥村新一郎
少石	堀田及尔	尼崎	服部清三郎
佐伯	西名幾作	丹南	西村傳
鯖江	間部志津摩	久留米	有馬祐祥

310

日出	長澤澗丞	鶴田	野島京
秋月	井上史人		
申部			
彦根	西村捨三	佐賀	中野内正
長岡	秋田求馬	郡上	鈴木兵衛
半原	望月洪谷	刈谷	矢野興流
大村	浅田進五郎	栢江	奥田周藏
宇土		今尾	佐藤小六
伯太	杉浦善美	母里	吉村兵左門
岸留	田代環	西条	長谷川与市
		沼田	二階堂貞

高取	富永	需	小幡	石原七郎
牛久	廣澤	銘三郎	前橋	四王天
岳山	赤見	昌安	結城	鈴木權作
清崎	毛受	吉亨	人吉	新宮竹間
酉部			二本松	平山外衛
千束	馬場	功	山家	清水基經
小見川	荒井	欽吉	推谷	三雲龍三
佐倉	依田	朝宗	鹿島	永野恪一
湯長谷	茂原	肇	蓮池	成富
成羽	小川	勇雄	福江	澤渡

高富	江良	熙	八戸	太田廣城
荻野中	岡本	太郎	飯野	仙石好真
三根山	岡本	平次郎	足守	松浦鶴治
大田原	金枝	仲	宇賀	成田積
多度津	林	修	上山	小野素平
戊部				
七日市	海野	三雄	豊岡	岩崎豊
田原	渡邊	潜	鳥羽	稻垣保
明石	河村	藏五	大山	吉田秀
佐野	今井	金平	廣瀬	岡部与一郎

高須	小山田禎三	津山	昌谷端一郎
名古屋	丹羽淳太郎	峯山	佐藤榮
新宮	矢田丹藏	高遠	岡野昌平治
掃羅	山本昇三助	静岡	妻木務
小濱	相馬驥太郎		
亥部			
西端	秋元 頻	守山	岡田真魯
松岡	藤田諒藏	多古	服部末助
浅尾	堀和鐸藏	田邊	柏木常雄
石岡		水戸	梶 又丸衛門

11 3 12

宍戸	日置熊次郎	一宮	岡田 準
櫻井	近藤門造	古河	末次傳四郎
同崎		上田	澁澤者吾
堀江	内田真男	諸 <small>已印角田貞幹</small>	
六浦	宇田節三助	高崎	大野千楯
柴山	里見彦吉衛	盤城平	村上 一
園部	藤田克三助	真島	加藤右門
龜岡	酒井惺齋	福山	岡田 劄
安志	鶴居彦右門	高松	
峯山	佐藤 榮	岡田	加藤正周

右大臣以上称官名	太政大臣
四位先名後姓	藤原某朝臣
五位先名後姓	藤原某朝臣
六位去姓称名	藤原某
於太政官	
三位以上称大夫	大夫
四位称姓	藤原朝臣
五位先名後姓	藤原某朝臣
於寮已上	
四位称大夫	大夫

1134

五位称姓	藤原朝臣
六位以下称名	藤原某
司及中国已下	<small>今按太上国 可准寮已上</small>
五位称大夫	
續日本紀唱考之日	
三位卿	藤原卿
四位姓	藤原朝臣
五位先名後姓	藤原某朝臣
給二省下名書樣	<small>西宮記江家冲身等</small>
四位	源朝臣某

五位	藤原朝臣某
六位	紀某
儀式宴會之時喚名	
三位以上	藤原朝臣
四位	某朝臣
五位	某
六位	藤原某
見參交名等皆同但三位以上書稱于官名	
以外私所稱	<small>當時所書記多如此凡語別可稱稱于官名等</small>
內大臣已上	官名 某公

11315

三位已上	官名某卿
四位五位	某朝臣
納言參議稱	
一稱直稱官名	權大納言
第二稱姓官名	<small>藤大納言 源大納言</small>
自餘稱々號官名	<small>石大寺大納言 花山院大納言</small>
下稱稱新官名	新大納言
六位藏人	
第一	位藏
第二	差次藏人

第三

源藏人

第四

新藏人

以上名を御書に記す如し此位御書に記す事
御子御書に記す事少くは御書に記す事此位御書に記す事
御書に記す事

世侍姓乃之御書に記す事

難波部首子員賣

天長四年
皇前四人

伴直富成

養和十一年
山梨郡人
甲斐國

三枝直平磨曰

伊賀朝臣道虫

貞觀五年
名振人
伊賀國

11316

伊賀朝臣道虫と云れども其の千系流道つ小藤氏
千系五郎平朝臣流道と書す所の事其の千系流
の千系五郎平朝臣と云れども其の千系流

